

【様式1】

概要書

研究名	顔認証システムを用いたイベント支援
民間機関等 (相手方)の名称	株式会社岐阜新聞社
研究の概要	<p>岐阜新聞社は、各種イベントを主催・共催している。施設の入退室管理において、顔認証による入退室管理を導入することにより、安全かつ効率化することが期待できる。また、不審者情報を識別したときは、管理者にリアルタイムにメールを送信することにより、防犯対策を行うことができる。</p> <p>3つのサブシステムに分割して開発した。</p> <p>1つ目の顔認証サブシステムは、第4次産業革命の機械学習・ディープラーニングの技術を用いて顔認証をリアルタイムに識別できる。</p> <p>2つ目の入退室サブ管理システムは、入退室状況を WEB ブラウザからリアルタイムに現在・過去の状況を確認できる。現在の在室状況などネットにつながった PC やタブレットから確認できる。WEB 開発は、Python で Django フレームワークを利用し、データベースは SQLite を使用している。</p> <p>3つ目の不審者メール通知サブシステムは、不審者が入室した時、管理者にメールを通知する。WWW サーバ、DNS サーバ、メールの各種サーバを立てて環境を整えた。</p>